

学生並びに保護者の皆様

医療法人おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院
学 院 長 山 本 秀 幸



「まん延防止等重点措置」解除における本学院の対応について

謹啓 立春の候、学生・保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本県では、2月20日(日)を以て、まん延防止等重点措置は解除となりますが、1日の新規感染者は700名と、未だ流行が続いている状況です。昨年末から年始にかけて、一旦落ち着いていた時期に、会食等やイベント等による接触機会の増加により、第6波が発生しました。引き続き、混雑した場所や不特定多数の人との会食等の感染リスクの高い活動を控える必要があります。自分自身、大切な方、地域社会を守るためにも、改めて原点に立ち返り、適切な感染防止対策の徹底並びに不要不急の外出や移動の自粛等をお願い致します。

つきましては、2022年2月21日(月)以降の本学院の対応について、下記の通りお知らせいたします。

なお、今後の感染状況により対応を変更する場合は別途通知いたします。

謹白

記

1. 授業について

- 1) 講義進行、単位修得、進級等に影響が出ないよう、原則リモートによる授業を行います。
- 2) 性質上、対面が必要な科目等は、感染対策を講じた上で、分散登校、対面授業及び試験を行います。
- 3) リモートによる授業において、自宅のWi-Fi環境面に不安がある学生については、学内での受講を許可します。その際の教室は、学生間の距離が十分に取れる、通常より広めの教室を割り当てます。

2. 実習について

- 1) 実習施設の方針に従って実施することを基本とします。
- 2) 臨地実習ができない場合は一部リモートを含む学内実習とし、実習目標が達成できるよう対応します。

3. 学内演習について

換気、マスク・フェイスシールドの着用、手指消毒を徹底した上で、時間を短く切って実施します。

4. 定期試験(再試験などを含む)について

- 1) 出校し行います。感染防止対策を徹底し、教室内の密を避け分散実施とします。
- 2) 体調不良時は担任に連絡を入れ、指示を受けて下さい。

5. 学内感染対策

- 1) 学生・教員の各自朝夕の検温、健康チェックの確実な実施
- 2) 学内マスク着用と必要に応じたフェイスシールドの着用
- 3) 各教室の換気の徹底と机・椅子の消毒及び手指消毒用アルコール及び教室内消毒液の設置

6. 本学院における新型コロナウイルス感染症陽性者の発生状況について

1名(2月18日現在の累計数、感染経路不明を含む学外友人等との接触による孤発例)

感染した学生の早期回復を願うとともに、感染者および関係者への人権配慮と個人情報保護、治癒後の学習環境確保のため、氏名等は公表いたしませんので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

7. 学生のみなさんへ

沖縄県内の新型コロナ感染状況と医療現状の情報を注視し、強い危機意識感をもって、学内外での行動を律し、感染症対策に努めるようお願いします。

家庭内でも手指衛生やマスク・換気・共有物品の使用を控えるなど、できる限りの感染対策をおこなってください。不要不急の外出は控え、換気の悪い場所や人が大勢集まる場所、友人との会食や飲み会には行かないよう、心がけて下さい。

※本学院の感染症対策は、文科省・厚労省並びに沖縄県のガイドラインに準拠し、また、おもと会グループ安全感染委員会の指導を受けながら学内安全感染管理対策委員会を中心に実施していることを合わせてご報告致します。

以上